

常なる磐

つねなる いわ

令和2年9月4日(金)号

◇ 120年記念式典に向けて

11月15日(日)に開催する「常磐東小学校創立120年記念式典ならびに新築移転34年記念行事」に向けての準備が、同窓会をはじめとする実行委員各位の主導のもと、粛々と進行中である。学校のための最大限のご尽力に感謝である。

さて、新型コロナウイルス感染拡大が懸念される中であるが、実行委員会で中止や延期等も含めて開催に関わる協議を重ね、出来得る限りの対策を講じて縮小規模開催の方向で決議決定されたのには、様々な理由がある。

- ① 組織立ち上げは平成28年。足掛け5年に渡り計画的に準備を行ってきた。
- ② 当初、2020年は東京五輪開催年。同時並行開催により、記録にも、記憶にも残る式典にしようとした開催日程の意図。また、2020は「20」が重なり、120年の「20」と数字的なつながりがある。
- ③ 記念行事の目玉が、記念品「常東ふるさとかるた」で、式典後、常磐東学区全戸に配付する。式典の延期等で配付を先延ばししてしまうことで、かるたの鮮度やタイムリー性が薄れる。

※記念かるたは、平成30年度当時の5年生児童(現常磐中学校1年生)の「楽しみながら常磐東学区のよさを伝えることができるかるたを作りたい」との声からプロジェクトが開始した。

- ◆「読み札」：平成30年度の全校児童からの応募および学区の方の協力
- ◆「絵札」：平成30年度の全校児童(現3年生～6年生・中1・中2)
- ◆「オリジナルキャラクター作成」：現6年生

- ④ 記念行事に企画したアトラクションは「同窓生による記念講演」「光ヶ丘女子高校ダンス部の演舞」「本校児童の鼓笛演奏」の3つ。密を避け、飛沫を防ぐために全てのアトラクションの中止も検討されたが、式典会場を体育館から屋外のテラス(児童昇降口前)に変更することで、鼓笛演奏のみ実施する。

開催の最も大きな理由が「児童がかかわっている」③である。記念式典自体は大人の問題であるが、主体となる③に加えて④もあることから、本式典においては、他の式典に比べて子供色が色濃い。様々な観点から、開催についてのご意見はあるかとは思いますが、この点をご理解願いたい。

なお、式典当日は授業参観も同時開催する。保護者の方においては、本年度はWEB開催となる「おかげきっ子展」の作品を展示するので、是非ご覧願いたい。